

木内鶴彦講演会

これから始まる循環型社会・村作りへ向けて no3

木内さんは医学的データがある世界で唯一の死亡体験者と立花隆が認めています。彼がその時見てきた未来の世界は確実に現実化され、新たな展開が見えてきています。現在、彼の太陽光を利用した発電、ごみ処理技術、太古の水は多方面への活用が上手くかみ合ってきています。まさに火と水が神合う時代を迎えました。

異常気象、福島原発問題、環境から経済、資本主義の社会システム含めて大恐慌の真っ只中で全てが大激変を余儀なくされています。これから私達が体験する未来、その対応策、新技術、新たな村構想等、今まさに必要な叡智とビジョン、今年から始まる具体的な循環型社会構築へ向けて社会実験と手段を語っていただきます。

私たち人間には、肉体と意識が存在しています。肉体が本来持っている能力は、意識によって引き出せることをわたしは臨死体験から学びました。その引き出した能力をすべて使い切ることで、地球で生きることや、自分にとって本当に楽しい人生が何なのか分かってきます。しかしこれは自分で探すしか方法がありません。環境を変えたり、いろんな所に出向いてみる。するとキーワードにふと気づくことがあるのです。その瞬間、本来の能力や人生観といった、すぐリアルなものが意識から吹き出していきます。わたしは、これがとても重要なことだと捉えています。 木内 鶴彦

日 時： 30年 9月 22日(土) 15時半～18時(受付15時)

会 場： あわの里 天命舎 022-399-7674

仙台市青葉区国分町 3-9-32 仙台 ATOWAビル 5F

参加費： 3500円、 テンメイ非会員&当日 4000円 定員： 20名

懇親会： 終了後木内さんを囲んで懇親会開催します。会費別途要します。

申込み： 参加申込書に記入しFAX、又は電話でお申し込み下さい。

振込先： 郵便貯金総合口座 記号18160 番号 4790801 口座名 仙台テンメイ

仙台天命塾事務局 大久保直政 TEL&FAX 022-279-1024

090-8786-7300 E-mail atowa999@gmail.com HP <http://genkiup.net/>

プロフィール

木内 鶴彦 (きうち つるひこ)

1954年長野県出身。彗星探索家。幼少より星や宇宙の神秘に魅せられ、彗星に興味を持つ。自衛隊に入隊するが、22歳の時、生死をさまよう病気になり、世界で例のない30分もの呼吸・脳波・心臓停止の死亡状態から生還した。自衛隊退官。以後、長野県にて天体観測を続け、数年間に4つの彗星を発見した。1992年“見つけたらノーベル賞級”と言われたスウィフト・タートル彗星をたった11桁の電卓を使い、独自の軌道計算により発見。世界を驚かせた。さらにその軌道から、2126年に地球への衝突を示唆し、映画「ディープインパクト」や「アルマゲドン」のモデルとなった。死亡体験で得た地球再生への具体的な方法は世界中から注目されている。地球誕生の時の水をイメージして作った生体活性水「太古の水」を開発。太陽光を利用したエネルギーシステムの国際特許を2008年取得。

現在、全国で講演会・観望会を行い、天文や環境問題、特に光害とそこから派生する自然環境破壊を強く訴えると共に、地球生態を取り戻す産業構造と経済システムの研究・実験を行っている。太陽光エネルギーを活用しゴミの資源化と新エネルギーを作るシステムも発明しています。その利益は地球再生「ゴミを緑へ」の循環を目指しています。更に、木内さんの「太古の水が燃える」ことが注目されていて産業化される可能性がでてきます。 NGO GREEN GAIA 代表。

著書「宇宙(そら)の記憶」(龍鳳出版)「生き方は星空が教えてくれる」(サンマーク出版)「らくらく5次元ライフはじめは始まり」中丸薫氏と共著「あの世飛行士」「あの世飛行士、予約フライト篇」「臨死体験3回で見た2つの未来」「歴史の有名なあの場面」(ヒカルランド)「臨死体験」が教えてくれた宇宙の仕組み(晋遊舎)

仙台天命塾 第321回オープンセミナー 参加申込書

講師 木内 鶴彦 氏

FAX 022-279-1024

平成30年9月22日(土)

名前		TEL	
E-mail		参加希望○	講演会 ・ 懇親会
ご住所	〒		